仙台興譲館寮に関するＱ＆Ａ

―高校生・保護者の皆様からよくあるご質問―

Ｑ１　寮生の出身高校はどうなっていますか？　名前が「興譲館寮」なので米沢興譲館高校卒業生専用と思っていたのですが・・・・

Ａ　米沢興譲館高校の卒業生専用ではありません。置賜地域の在住者・出身者子弟者であれば応募できます。またこれに該当しない場合でも米沢有為会会員の推薦を受けて応募出来ます。米沢有為会会員をご存じなく、「自分は応募できるのかな？」という方も、どうぞご心配なく。応募資格や手続きについて、まずはお気軽にお問い合わせください。なお、「興譲館」は江戸期の米沢藩の藩校の名に由来する名称です。鶴岡の致道館、新庄の明倫堂などと同様です。

Ｑ２　どんな学校の学生が入寮していますか？

Ａ　大学・専門学校など、さまざまな学校の学生が生活しています。最近では東北大学、東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北医科薬科大学、東京ＩＴ専門学校、仙台リゾートスポーツ専門学校の学生が入寮しています。学校や学年が違う学生同士で生活するため、先輩から大学生活について教えてもらうことも、寮生活の魅力です。

Ｑ３　大学への通学は便利ですか？

Ａ　寮の周辺には、多くの大学・教育機関があります。寮からの距離の目安は、東北大学川内キャンパス（1.2㎞）、宮城教育大（2.4㎞）、東北文化学園大（1.7㎞）、東北福祉大(1.6㎞)、東北医科薬科大(5.3㎞)、東北学院大（4.3㎞）であり、バスはもちろんのこと自転車やバイクでの通学できます。また、仙台駅までバス約15分～20分であり、駅周辺の専門学校等にも便利です。

Ｑ４　部屋は個室ですか？

Ａ　居室はフローリングで、広瀬川に近い閑静な住宅地にあり、落ち着いて勉強したり、自分の時間を過ごしたりすることができます。

Ｑ５　寮生活は厳しくないですか？　プライバシーは守られますか？

Ａ　共同生活のルールはありますが、個人の生活も大切にしています。他の寮生に迷惑をかけないことなど、共同生活に必要なルールを守ってもらいます。一方、居室は個室ですので、自分の部屋では自分の時間を過ごすことができます。また、異なる大学・学年の学生と生活することで、自然に人との付き合い方や協力することを学ぶ機会にもなります。

Ｑ６　寮の食事はどうなっていますか？

Ａ　寮母さんが食事を用意します。健康に配慮したバランスのよい食事を提供しています。
毎日の食事を自分で準備する必要がないため、勉強、実験、実習、部活動などに時間を有効

に使えます。特に大学での実験や実習で忙しい学生にとって、食事の心配をせずに生活できることは大きなメリットです。

Ｑ７　寮ではどんな行事がありますか？

Ａ　学生同士が交流するさまざまな行事があります。新入寮生歓迎会（4 月）、花火大会鑑賞会（8 月）、芋煮会（10 月）、忘年会（１２月）、新年会・卒寮生追い出しコンパ（1 月）等があります。毎月「舎生会」を開いて話し合い、学生自身が寮生活の運営にかかわっています。

Ｑ８　寮には「酒を飲んで騒ぐことが多い。」などというイメージがありますか？

Ａ　現在の仙台興譲館寮では、勉学と学生生活の両立を大切にしています。寮生はそれぞれの大学や専門学校で学びながら、将来の目標に向かって生活しています。共同生活ですから、節度ある生活と、他の寮生への配慮を大切にしています。「昔の学生寮」というイメージとは異なり、現在は落ち着いて学生生活を送っています。

Ｑ９　病気になったときはどうなりますか？

Ａ　困ったときは、寮全体で生活面を支えます。寮は共同生活の場ですので、感染症などの予防にも配慮しています。万一、寮生が病気になった場合には、館長・副館長・寮母・寮生が協力し、必要に応じて食事や日常生活を支援します。一人暮らしとは違い、困ったときに相談できる人が身近にいることも、寮生活の安心につながります。

Ｑ１０　仙台興譲館寮で生活する一番のメリットは何ですか？

Ａ　安心して学びながら、仲間と出会えることです。大学進学後の一人暮らしでは、「食事はどうしよう」「病気になったらどうしよう」「大学生活で分からないことを誰に聞けばいいのだろう」といった不安もあります。仙台興譲館寮なら、個室で自分の時間を持ちながら、食事や生活面での支えを受け、先輩・後輩や仲間と一緒に学生生活を送ることができます。そして、大学や学年の違う学生との出会いは、大学生活だけでなく、その後の人生にもつながる貴重な財産になります。

Ｑ１１　仙台興譲館寮で、仙台の大学生活を始めませんか？

Ａ　仙台で学ぶ置賜の若者を生活面から支える。それが仙台興譲館寮の役割です。入寮資格、寮費、応募方法などについては、お気軽に米沢有為会へお問い合わせください。